

2014年11月17日

各 位



LED照明機器(ブルーライトカット、低誘虫、水銀灯タイプ)の販売開始について

積水化成工業株式会社(本社:大阪市北区西天満2-4-4 社長:柏原 正人)は、LED光に含まれるブルーライト領域を抑制するLED照明機器、虫が集まる紫外線を抑制する低誘虫LED照明機器、水銀灯に替わるLED照明機器を上市しました。同時に照明設計から施工までの照明トータル提案システムも確立しました。

1. 開発の経緯

近年、照明分野では電力料金の高騰により省電力化など効率化が求められており、急速にLED化が進んでいます。LED照明機器に占めるLEDチップのコスト割合は高く、いかにコストを低減するかが大きな課題でした。そのため各メーカーは、発光力の強いチップ開発を進めてきました。

弊社では、従来から「光の拡散機能」を活かした微粒子(テクポリマー)の販売を行っており、テクポリマーの高輝度・高拡散性能によりLEDチップの眩しさを低減することが可能となっています。それに加えて、お客様からのご要望で直進性の強いLED光を拡散させる高拡散カバー、成形品の販売も手掛けてきました。

この度、「検査工程などで手元が眩しい」「照明に虫が集まる」「工場・倉庫などの水銀灯が眩しい」というお客様の困り事を解決する照明機器を開発しました。

〈開発した照明機器〉

1. ブルーライトカットタイプ〈直管型〉
2. 低誘虫(500nm以下の波長を抑制)タイプ〈直管型〉
3. 水銀灯タイプ

さらに、機器販売だけではなく「照明設計から施工までの一貫体制」を構築することでお客様の手間を省くシステムも確立しました。

2. 照明機器のバリエーション

①お客様のニーズにお応えする照明機器の設計

- ・ブルーライトカットタイプ
- ・低誘虫タイプ
- ・高拡散タイプ
- ・防眩タイプ

②照明機器の形状

- ・直管型照明
- ・直管型照明(調光機能付き)
- ・水銀灯型照明



3. 照明機器の特長

〈ブルーライトカットタイプ〉

- ・明るさを保ちながら目への刺激が強いブルーライトを約25%低減しました。
- ・色素添加タイプに比べ、カバー着色が少なく施工後の違和感がありません。
- ・明るさ調整(調光機能)が可能です。

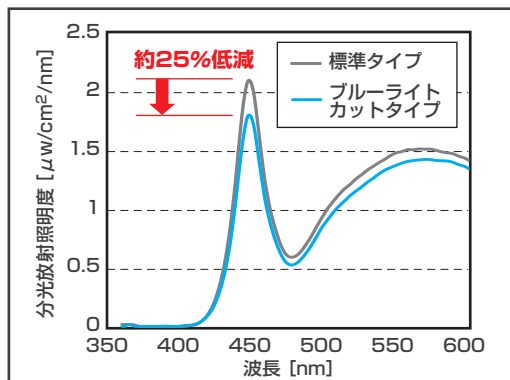
〈低誘虫タイプ〉

- ・虫の寄りやすい短波長の光(500nm 以下)を大幅にカットしました。
- ・明るさ調整(調光機能)が可能です。

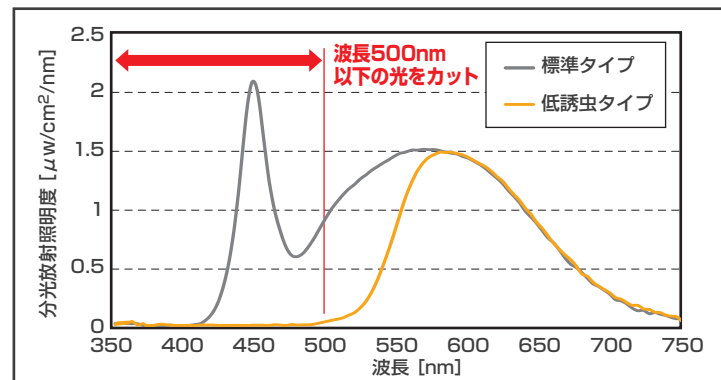
〈水銀灯タイプ〉

- ・高透過型拡散板の採用で明るさを保ちながら眩しさを低減します。

ブルーライトカットタイプの分光照度の一例



低誘虫タイプの分光照度の一例



4. 照明のトータル提案システム

①照度とコストシミュレーション

- ・照度設計による適正な照明の提案
- ・コストシミュレーションによるコストダウン提案

②照明施工業務と管理

- ・全国ネットワークでの照明施工管理



5. 今後の展開

新たな分野として、家庭用照明、工場用照明に留まらず、精密電子、車輛、食品、医療、衛生、化粧品分野への展開を図ります。また、照明設計から施工までの一貫体制で、お客様へトータルソリューションをご提供していきます。

本年度より販売を開始し、販売計画目標として、2019年度30億円を目指します。

以上

<お問合せ先>

積水化成工業株式会社 総務グループ(広報)

TEL:06-6365-3014 E-mail:m01271@sekisuiplastics.co.jp